

現地調査候補地リスト

( 研究会名: 都市自治体の公民連携(文化・芸術振興)の調査研究 )

都市名	都市制度	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	財政力指数	事例の概要	種別	所管課	連携手法(制度)	期間	連携の相手方	連携手法(専門人材)	連携の相手方	評価手法等	備考
世田谷区	特別区	874,332	58.05	0.71	[世田谷パブリックシアター] 1997年開館	劇場	生活文化部文化・芸術振興課	指定管理(非公募)	2012年4月1日～2017年3月31日(5年間)	(公財)せたがや文化財団	芸術監督	野村萬斎氏(狂言師)	・選定時の評価 ・指定管理者からの事業報告に対する所管課評価 ・行政評価(事務事業評価)	・芸術監督、専門スタッフを置く舞台芸術専門の公立劇場としては先駆的 ・制作・学芸・技術分野の専門スタッフも配置 ・ワークショップやレクチャー、人材育成事業を実施
墨田区	特別区	258,423	13.77	0.38	[すみだトリフォニーホール] 1997年開館	音楽堂	区民活動推進部文化振興課	指定管理(公募)	2016年4月1日～2021年3月31日(5年間)	(公財)墨田区文化振興財団	フランチャイズ提携	新日本フィルハーモニー交響楽団	・選定時の評価 ・行政評価(施策評価) ・「墨田区区民行政評価委員会」による外部評価を導入。	・区が新日本フィルハーモニー交響楽団とフランチャイズ提携、日本初の事例 ・ジュニアオーケストラ等の取り組みを実施
新潟市	政令市	804,413	726.45	0.74	[新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)] 1998年開館	音楽堂、劇場	文化スポーツ部文化政策課	指定管理(非公募)	2015年4月1日～2019年3月31日(5年間)	(公財)新潟市芸術文化振興財団	芸術監督 レジデンシャルダンスカンパニー 準フランチャイズオーケストラ	舞踊部門:金森穂氏(演出振付家、舞踊家) 演劇部門:笹部博司氏(演劇プロデューサー) Noism 東京交響楽団	・選定時の評価 ・公の施設目標管理型評価	・コンサートホール、劇場、音楽堂を備える。 ・子どものための音楽教室、演劇スタジオ開設 ・指定管理者自身が「指定管理者自己評価」を作成し公表
北九州市	政令市	976,925	491.95	0.71	[北九州市立響ホール] 1993年開館 [北九州芸術劇場] 2003年開館	音楽堂 劇場	市民文化スポーツ局文化部文化企画課	指定管理(条件付き公募)	2014年4月1日～2019年3月31日(5年間)	(公財)北九州市芸術文化振興財団	室内合奏団 館長兼プロデューサー	響ホール室内合奏団 津村卓氏(プロデューサー)	・選定時の評価 ・行政評価 ・施設の類型化に応じた評価基準を策定。 ・「北九州市指定管理者の評価に関する会議」による外部評価を導入。 ・財団が事業評価調査を委託(ニッセイ基礎研究所)	・音響に優れたクラシック中心の音楽専用ホール ・有力アーティストによる公演「響シリーズ」を実施 ・室内合奏団は海外でも公演 ・創造事業として、劇場プロデュース公演、市民参加企画等 ・学芸事業として、専門家庭教育講座、ワークショップ等

都市名	都市制度	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	財政力指数	事例の概要	種別	所管課	連携手法(制度)	期間	連携の相手方	連携手法(専門人材)	連携の相手方	評価手法等	備考
いわき市	中核市	333,802	1,232.02	0.68	[いわき芸術文化交流館(アリオス)] 2008年開館	音楽堂、劇場	文化スポーツ室いわき芸術文化交流館(施設管理課、企画制作課、経営総務課)	PFI(BTO方式(サービス購入型、一部独立採算))、事業運営は直営	維持管理 2007年9月～2023年3月(約15年間)	SPC:いわき文化交流パートナーズ(株)(清水建設ほか)	提携	NHK交響楽団	市が事業運営評価・マーケティング調査を委託(ニッセイ基礎研究所)	・2011年東日本大震災のときには避難所となった。震災後しばらくは休館となったが、復興計画の中に当該施設の復興が盛り込まれ、補修のための予算が確保された。 ・震災直後ホール系施設が使用できない中、アウトリーチ事業の再開等により市民の「心の復興」に尽力。
金沢市	中核市	453,081	468.64	0.8	[金沢21世紀美術館] 2004年開館	美術館	文化スポーツ局文化施設課	指定管理(非公募)	2014年4月1日～2019年3月31日(5年間)	(公財)金沢芸術創造財団	館長	秋元雄史	・内部評価(所管課の一次評価、庁内WGIによる二次評価)	・学芸課とは別に交流課を設け、子供向け教育普及プログラム等を実施している。 ・兼六園と繁華街に隣接しており、地元商店街と協力して観光振興の取組みも実施している。

都市名	都市制度	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	財政力指数	事例の概要	種別	所管課	連携手法(制度)	期間	連携の相手方	連携手法(専門人材)	連携の相手方	評価手法等	備考
可見市	一般市	100,944	87.57	0.85	[可見市文化創造センターala(アラ)] 2002年開館	劇場、音楽堂	市民部人づくり課	指定管理(非公募)	2016年4月1日～2021年3月31日(5年間)	(公財)可見市文化芸術振興財団	館長兼劇場総監督 地域拠点契約	衛紀生氏(演劇評論家) 新日本フィルハーモニー交響楽団 劇団文学座	・選定時の評価 ・指定管理者モニタリング	・計画初期からの市民参加。頻繁に会議やワークショップを開催し、行政と市民の連携を密に。 ・施設整備時の市民団体が発展し、自主企画等運営に関わるボランティア団体NPO法人へ。 ・社会包摂型・コミュニティプロジェクトや市民参加プロジェクトを実施。
水戸市	一般市	273,046	217.32	0.83	[水戸芸術館] 1990年開館	音楽堂、劇場、美術館	市民協働部文化交流課	指定管理(非公募)	2016年4月～2021年3月(5年間)	(公財)水戸市芸術振興財団	館長・専属楽団総監督 専属楽団 専属劇団	小澤征爾氏(指揮者) ・水戸室内管弦楽団 ・新ダヴィッド同盟 ACM(Acting Company Mito)	・市の予算の1%を財団運営に充てる方針を維持 ・音楽、美術、演劇の3部門専用スペースを有する。 ・3部門それぞれで、自主事業、教育プログラムを実施	
富士見市	一般市	109,164	19.77	0.76	[富士見市民文化会館(キラリふじみ)] 2002年開館	劇場	自治振興部地域文化振興課	指定管理(非公募)	2016年4月1日～2021年3月31日(5年間)	(公財)キラリ財団	館長 芸術監督 アソシエイト・アーティスト レジデントカンパニー	松井憲太郎氏(プロデューサー、演劇評論家) 多田淳之介氏(演出家、俳優) 田中浪氏(ダンサー)、矢野誠氏(音楽家)、田上豊氏(劇作家・演出家)、白神ももこ氏(ダンサー)、永井愛氏(劇作家) ・東京デスロック(演劇) ・田上バル(演劇) ・モモンガ・コンプレックス(ダンス的パフォーマンスユニット)	・選定時の評価 ・指定管理者モニタリング	・初代芸術監督平田オリザ氏「市民に望まれて芸術監督になった最初の例」、芸術監督は公募制。 ・準備段階から運営検討委員会に公募市民が参画するなど、市民参加を柱のひとつに据えている。

※自治体掲載順序は順不同。  
※人口については、総務省「平成27年住民基本台帳人口・世帯数」(平成27年1月1日時点)による。  
※面積については、国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」(平成27年10月1日時点)による。